

5月 トピックス

広報紙「ポプラ」について

図書委員会が毎月発行している「ポプラ」について紹介します。これは図書館主催の行事等を紹介する広報紙で、今から35年前に初めて発行しました。昭和54年7月2日に第1号が作られましたが、ガリ版刷りのもので現在のものと比べると素朴な印象を受けます。図書館に隣接している司書室には図書委員だけが出入りできる一角があり、そこでポプラは作られてきました。近頃では、情報処理が得意な図書委員がパソコンを使ってポプラを発行しています。最新号は来月予定されているLHR読書会についての特集号で、第454号として5月22日に発行しました。この図書館のホームページにもポプラを閲覧するサイトがあります。



最近のポプラ



ポプラ創刊号



35年分が保存



ポプラが誕生する部屋

カウンター当番の楽しみ

図書委員の大切な仕事としてカウンター当番があります。昼休みと放課後にカウンターの中に座り、バーコードリーダーで本の貸し出しと返却の処理をします。当番の生徒は、来客があるまでは読書や宿題をしながら静かな時間を過ごしています。また、カウンター周りにはいつも季節に合わせて色々な飾り付けがなされ、明るい雰囲気になっています。「小論文対策コーナー」や「映画化された本コーナー」なども組まれています。



新緑の季節に合わせて



小論文対策コーナー



映画化された本を紹介



読書タイムを楽しむ

図書館前の廊下や窓からの風景



図書館へ誘う掲示物



読書週間標語優秀作品



体育館前の桜の大木



赤いツツジが咲く季節